

1. 人命の保護 事業指標の結果

事業指標	単位	計画策定以前の直近の値 (年度)	実績値 (年度)	目標値 (年度)	達成度	主な要因等	新たな目標値 (年度)
・住宅の耐震化率	%	H27	R2	R2	91%	・多額な費用と今後の居住年数を考慮するとなかなか実施が進んでいけないため	R7
		81.4	86	95			95
・多数の者が利用する建築物の耐震化率	%	H27	R2	R2	92%	・耐震改修工事には多額の改修費を要することや法的な縛りがなかったため、改修工事の実施が進んでいない	R7
		85.3	87.5	95			概ね解消
・市が管理している橋梁の点検	%	H28	R3	R4	100%	・H29から2巡目の点検を順次行い達成 ・3巡目点検 (R5～R8) にかけて実施	R9
		100	100	100			100%を維持
・雨水面積整備率	%	H28	R3	R3	100%	・浸水予測区域を中心に雨水管の整備を実施	R8
		61.2	62	61.5			62.1
・地震～津波発生に特化した防災意識を高める授業を実施する小学校の割合	%	H28	R3	R4	85%	・外部講師や体験的な活動を取り入れていることを基準としたことから実績値が低下 ・関係機関との連携を強化し、外部講師を活用した防災授業や体験的な活動を取り入れた防災授業の充実を活動を取り入れている	R9
		96.1	84.6	100			100
・地震～津波発生に特化した防災意識を高める授業を実施する中学校の割合	%	H28	R3	R4	93%	・外部講師や体験的な活動を取り入れていることを基準としたことから実績値が低下 ・関係機関との連携を強化し、外部講師を活用した防災授業や体験的な活動を取り入れた防災授業の充実を活動を取り入れている	R9
		86.7	93.3	100			100

事業指標（KPI）の検証

2. 救助・救急活動等の迅速な実施 事業指標の結果

事業指標	単位	計画策定以前の直近の値（年度）	実績値（年度）	目標値（年度）	達成度	主な要因等	新たな目標値（年度）
・各種防災訓練参加者数	人	H28	R3	R4	14%	・近年は新型コロナウイルス感染症による訓練中止のため減少	R10
		280	286	2,000			1,500
・非常用飲料水袋備蓄数（袋／給水人口1,000人）	袋	H28	R3	R3	103%	・計画的に備蓄を実施	
		125.1	192.2	185			達成のため削除

3. 行政機能の確保 事業指標の結果

事業指標	単位	計画策定以前の直近の値（年度）	実績値（年度）	目標値（年度）	達成度	主な要因等	新たな目標値（年度）
・釧路市役所BCPの定期点検	回	H28	R3	R4	100%	・定期点検を実施のほか、必要に応じて修正を行った	R9
		1	1	年1回以上実施			年1回以上実施
・行政バックアップデータの保管体制の定期的確認	回	H28	R3	R4	100%	・定期確認を実施のほか、将来的に行われる国主導のクラウド化について情報収集	R9
		1	1	年1回以上実施			年1回以上実施

事業指標 (KPI) の検証

4. ライフラインの確保 事業指標の結果

事業指標	単位	計画策定以前の直近の値 (年度)	実績値 (年度)	目標値 (年度)	達成度	主な要因等	新たな目標値 (年度)
・水道管路の耐震化率	%	H28	R3	R3	96%	・労務単価や諸経費等の上昇により、更新事業費が増加しているため計画的な更新が遅れている ・R4から新たに策定した基本計画を基に実施	R8
		8.6	11.1	11.6			11.4
・老朽管更新率 (幹線管) ※1	%	H28	R3	R3	92%	・労務単価や諸経費等の上昇により、更新事業費が増加しているため計画的な更新が遅れている ・R4から新たに策定した基本計画を基に実施	
		63	92.4	100			
・下水道施設耐震補強実施済箇所数 ※2	箇所	H28	R3	R3	100%	・耐震対策指針に基づき、計画的に実施 ・R4から新たに策定した基本計画を基に実施	
		3	8	8			
・下水道老朽管路調査延長	Km	H28	R3	R3	108%	・施設の重要性や経過年数等による優先度を考慮し、計画的に老朽管の調査を実施	R8
		45	80	74			239
・下水道管路の更新済延長	Km	H28	R3	R3	61%	・施設の重要性等による優先度を考慮し、予定事業の年次計画の見直しを行ったことから目標値を下回った	R8
		2	5.7	9.3			13.2
・市が管理している橋梁の点検<再掲>	%	H28	R3	R4	100%	・H29から2巡目の点検を順次行い達成 ・3巡目点検 (R5~R8) にかけて実施	R8
		100	100	100%を維持			100%を維持

○新たな事業指標

事業指標	単位	計画策定以前の直近の値 (年度)	新たな目標値 (年度)
※1 次期強靱化計画より事業指標を変更 ・基幹管路の更新率	%	R3	R8
		0	39.6
※2 次期強靱化計画より事業指標を変更 ・主要な設備機器の整備率 (処理場・ポンプ場)	%	R3	R8
		39.7	56.2

事業指標（KPI）の検証

5. 経済活動の機能維持 事業指標の結果

事業指標	単位	計画策定以前の直近の値 (年度)	実績値 (年度)	目標値 (年度)	達成度	主な要因等	新たな目標値 (年度)
・釧路港取扱貨物量	千 t	H28	R3	30年代後半	84%	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大の影響による学校の休校に伴う生乳関連貨物の取扱が減少 ・定期船の減便やコンテナ不足によるその他輸送用車両・輸送用容器の取扱が減少 ・穀物飼料である麦の輸入・移出、火力発電所の助燃料である木質ペレットやPKSの輸入が増加 	R7
		15,712	13,985	16,600			16,600

6. 二次災害の抑制 事業指標の結果

事業指標	単位	計画策定以前の直近の値 (年度)	実績値 (年度)	目標値 (年度)	達成度	主な要因等	新たな目標値 (年度)
・森林経営計画書に基づく間伐面積	ha	H25-H28累計	H30-R3累計	H30-R4累計	72%	・間伐の時期及び実施面積を精査による減少	
		594.67	435.02	603			調整中
・森林経営計画書に基づく造林面積	ha	H25-H28累計	H30-R3累計	H30-R4累計	40%	・主伐面積が目標より減となったことに伴う造林面積の減少	
		177.93	129.33	327.12			調整中

7. 迅速な復旧・復興等 事業指標の結果

事業指標	単位	計画策定以前の直近の値 (年度)	実績値 (年度)	目標値 (年度)	達成度	主な要因等	新たな目標値 (年度)
・最終処分場の埋立量	t	H28	R2	R2	98%	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル等の取組について推進したことで埋立量が横ばいで推移 ・今後、災害廃棄物処理計画の策定に向けて検討を行う 	R12
		11,006	9,617	9,382			9,605